

事務事業名		広告審査委員会事務		目標設定日	平成31年3月1日
				部・局	総務部
総合 計画 体系	基本政策	6	市民参加と協働のまちづくり	課・室	財政課
	政策	07	持続可能な財政運営の推進	係	財政係
	施策	01	計画的な財政運営	内線電話	221
予算 体系	会計	ゼロ予算事業		実施計画	
	款	—	予算措置なし	未計上	
	項	—	—	実施期間	
	目	—	—	平成19年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	市民サービスの向上を図る。
現状・課題	新たな広告収入源を確保する必要がある。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	自主財源の確保及び市民サービスの向上を図るため。		
事務事業概要	広告の規格等及び広告媒体への広告掲載の可否について審査を行う。			
平成31年度 の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	広告審査委員会の開催（持ち回り審査も含む）		10回	

事務イン 事業プ ット コスト	項目	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算	円		
補正予算		円			—
合計		円	0	0	0
決算（見込）額 A		円			—
財源内訳 H31は予算額	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円			
一般財源		円	0	0	0
正規職員数		人	0.12	0.12	0.12
人件費 B		円	773,880	772,080	772,080
総事業費 A+B		円	773,880	772,080	772,080
市民1人当たりコスト		円	18	18	18

成果指標	アウトカム	方向	平成29年度		平成30年度		平成31年度		
広告収入額		維持	目標	1,000	千円	1,000	千円	1,000	千円
			成果	672	千円	733	千円	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	過去の実績と有料広告を募集する媒体数から設定								

平成31年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	新規の広告募集媒体を増やすよう、各部署等へ働きかけるほか、ホームページや広報紙等さらなる周知を図る。						

